

イラストで見る学習のUD（ユニバーサルデザイン）化の工夫・手段①



図やイラスト、写真、プロジェクトなど  
視覚情報を増やす



活躍し認められる場を作る



分からないことや間違いを  
否定しない雰囲気を作る



何をするか、活動を明確にする  
（一指示一活動）



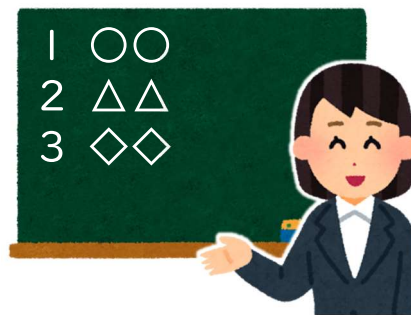
ノートを書く時間を分ける  
「今からノートをとってください」



ルールを事前に示す  
（暗黙のルールを可視化する）



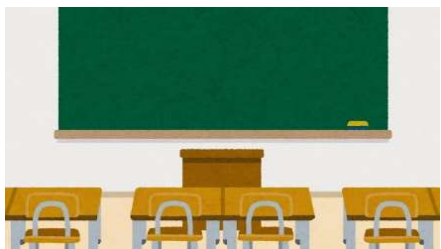
褒める、認める、感謝する



授業の「流れ」を視覚的に示して  
見通しを持ちやすくする



生徒の理解度に合わせて  
授業を再編成・変更する



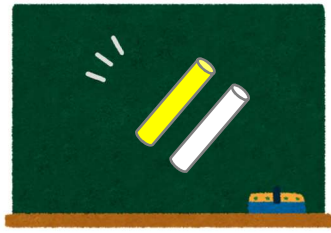
黒板周辺の刺激を減らす  
（掲示物は教室後ろに貼る）



机、いすの足にテニスボール  
（聴覚刺激を減らす）



いつでも見られるヒントを用意する  
（プリントの工夫）



チョークは白と黄色のみ  
囲む、下線などを工夫する



チャイムで始まり、チャイムで終わる  
(時間を守る)



授業の流れをルーティン化する



授業の「目標」を明確に示す  
(黒板の左上に書く・貼る)



授業終わりに学習をまとめる  
(学んだことを確認する)



生徒が話し合う・説明する  
対話的活動を取り入れる



集中力が続く時間配分で  
学習活動を区切る



板書とプリントを関連づける



作業は手順表を用意する



学習をスモールステップで進める  
(義務教育段階の復習も)



話すスピードがゆっくりで  
トーンが落ち着いている



教室はきれいに清掃するよう指導し  
整理整頓する



|  |   |  |
|--|---|--|
|  <p>短時間</p> <p>家庭学習の課題は<br/>取り組みやすいものにする</p>                |  <p>ザワザワ...</p> <p>生徒の聞く準備をつくってから<br/>話し始める</p>           |  <p>しえん<br/>支援</p> <p>難しい漢字には<br/>ルビ(ふりがな)を付ける</p>                        |
|  <p>目標が達成できていない生徒を<br/>フォローする</p>                           |  <p>授業時に生徒と双方向の<br/>コミュニケーションをとる</p>                      |  <p>ワーク p.〇〇<br/>問題△を<br/>10分で解く</p> <p>指示・活動は黒板に書く</p>                   |
|  <p>行間は広く<br/>ゴシック体</p> <p>プリントやテストは<br/>行間やフォントに配慮する</p> |  <p>早く<br/>→ 3分で 準備しよう。</p> <p>具体的に短い指示を出す</p>          |  <p>板書の量を少なく<br/>ノートテイクの負荷を減らす</p>                                      |
|  <p>やらないきゃダメ<br/>→ やってみよう!</p> <p>肯定的な言葉を使う</p>           |  <p>読書感想文</p> <p>実物や見本、完成品を見せて<br/>具体的なイメージを持ちやすくする</p> |  <p>ドライバー スパンナー<br/>はし ペンチ</p> <p>プリント</p> <p>整理する場所を<br/>ラベルや写真で示す</p> |

|   |  |   |
|---|--|---|
|  <p>挨拶は丁寧に行い<br/>落ち着いた雰囲気ですスタートする</p>      |  <p>注意するときの第一声は<br/>穏やかに話し掛ける</p>       |  <p>生徒のノートや作品を<br/>授業内容に生かす</p>            |
|  <p>多面的な観点から<br/>生徒の学習を評価する</p>            |  <p>出題範囲や課題は<br/>全科目を一覧(1枚)にして渡す</p>    |  <p>導入時に生徒の興味・関心を高める<br/>視覚情報や興味深い話をする</p> |
|  <p>学習内容を学ぶ必要性を伝える<br/>(主体的に学ぶ態度を作る)</p> |  <p>どこまで取り組むのか<br/>あと何問、あと何分かを伝える</p> |  <p>板書は大きくはっきりと書く<br/>(時々生徒に確認する)</p>    |
|  <p>作業は動画、写真、イラストを示し<br/>具体的に説明する</p>    |  <p>基本問題、チャレンジ問題を<br/>明記したプリントにする</p> |  <p>配慮の必要な生徒の座席は<br/>目的を持って設定する</p>      |